

当院にてご加療中の方およびそのご家族の方へ

新型コロナウイルス感染症はいまだ終息することなく、早急な病態解明や予防・治療法の確立が求められています。当院では腎疾患をはじめ、様々な疾患を抱えた方が、新型コロナウイルス感染症にてご加療をされていますが、その方の医療情報を解析し、今後の予防・診療に役立てたいと考えております。そこで当院腎臓内科では下記の様な研究を考えています。

<研究課題>

腎臓病患者における COVID-19 の病態解明および治療に関する後方視的解析

<研究期間>

倫理審査承認後（2021年1月）から2021年3月31日まで

<対象となる方>

2020年1月1日以降に COVID-19 に感染症の診断を受け、当院で加療された方

<研究の意義>

腎疾患患者（血液透析を含む）の COVID-19 感染・重症化リスクはそうでない人と比べて高い可能性があります。これまでの報告は海外からのものが多く、日本や札幌で明らかではありません。当院で独自にデータを収集し検討することが必要と考えられます。

<研究の目的>

腎疾患患者における COVID-19 の病態解明（症状・感染リスク、重症化リスクおよびそれに関連する因子）や各種併存疾患との関係、予防・治療法などを明らかにすること

<研究の方法>

この研究は市立札幌病院の倫理委員会の承認を受けて実施するものです。診療でカルテに記録されているデータのうち各研究に必要な症状・併存疾患・薬剤・検査情報と COVID-19 に関連する情報を収集します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。収集された情報は当院でどなたのものかわからないようにした上で、調査票（書面、電子ファイル）に記入され、匿名化された情報を元に様々な解析を行います。

この研究について、ご自身のデータを使用しないでほしい、という方は主治医あるいは下記問い合わせ先までご連絡ください。いずれも、研究へのご同意をいただいた方の情報のみを取り扱います。

<個人情報の保護>

この研究に関わって試料や情報・データ等は、外部に漏洩することのないように慎重に取り扱われます。これらの研究で得られた結果は、個人が特定できない形式で学会や論文等で発表されることがあります。

<その他>

研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

通常の診療費意以外にこの研究に必要な費用は生じません。また、あなたやご家族への謝金はありません。

<問い合わせ先>

市立札幌病院 腎臓内科 島本真実子

住所：北海道札幌市中央区北11条西13丁目

電話：011-726-2211